

秋学期開講科目 講義概要(シラバス)

講義番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限
1	秋	言語	英語学概論b	石川弓子	火	4
【副題】 英語学基礎					キャンパス	
					日進	
【講義内容】						
本講義は、英語の構造や意味についての知識を深めることによって、英語を学ぶ楽しさを知って頂くことを目的とします。扱う内容は、単語ができる仕組み、文の構造、ことばの意味が理解される仕組みなどです。具体的には、例えば同じ言語表現が二通りの意味を持つとき、構造的にどのような違いがあるか、また、英語話者と日本語話者の発話時の視点の違いが言語表現にどのような影響を及ぼすかなどを学びます。						

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限
7	秋	言語	中国語Ⅱ（基礎）	勝股高志	月	2
【副題】 中国語の入門(2) 中国語を使ってみましょう						キャンパス 日進
【講義内容】 春学期の中国語Ⅰ（基礎）の続きです。春学期で中国語の発音の説明・練習は終わりますが、秋学期でも発音の指導は引き続き行います。そして、中国語の構造を解説しながら、色々な表現を学んでいきます。初級の段階ではそれほど複雑な表現を学ぶことはありませんが、実際に中国語を使おうとするとなかなか口から出てこないことが多いようです。授業の中でできるだけ中国語を使う機会を作り、中国語を使うことに慣れてもらおうと思います。						

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限
9	秋	言語・文化	教養セミナーⅣ	齋藤和佳子	木	2
【副題】「ボンジョルノ！イタリア」ー文化と会話を楽しもうー（初級）						キャンパス 日進
【講義内容】 春学期に引き続き、イタリアへの理解を深めます。「イタリア料理」と「イタリアの街」にスポットをあてて文化を学び、簡単な「日常会話」ができるように発音や文法の基礎を習得します。はじめて学ぶ人にもわかりやすい様に、パワーポイントやビデオなどの視聴覚教材も活用していきます。「魅力の国-イタリア」の扉を開けてみましょう。						

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限
11	秋	言語	英語圏の文化と社会Ⅱ	佐々木真	木	2
【副題】 Language and Society					キャンパス 日進	
【講義内容】 This course aims to provide the students with opportunities to consider the significance of a language in the society. There are differences in linguistic properties and semantic values in any society due to various social factors. The course is will be conducted exclusively in English, therefore, those who plan to take this course are expected to have certain English fluency e.g. Pre-first Grade of English Proficiency Test (EIKEN).						

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限
13	秋	言語	中国語会話Ⅱ	朱新建	木	3

【副題】 少人数のペアワークによる楽しい会話

キャンパス
日進

【講義内容】

入門から初級レベルまでの中国語会話です。ペアワークによる会話の練習をしていきます。発音を重視し、ペアワークによる会話の発表を毎回行います。中国映画観賞を通して聴解力をアップします。受講生の中国語検定試験HSKへの挑戦をバックアップします。中国語学習経験者も大歓迎ですので、若い学生たちと楽しく中国語の会話をしましょう。

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限
15	秋	言語	中国語Ⅱ(基礎)	中村綾	火	2

【副題】 中国語初級—基本的な文型を学ぼう

キャンパス
日進

【講義内容】

内容は春学期の「中国語Ⅰ(基礎)」の続きで、テキストも同じものを使います。中国語の発音に大分慣れたところで、様々な基本文型を学び、それにいろいろな単語を当てはめて表現のバリエーションを増やしていきます。基礎の段階ですから内容はまだ難しくありません。聞く・話すの練習を積み重ねることによって中国語が身についていくことを目指します。

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限
19	秋	言語	フランス語Ⅱ(基礎)	長谷川洋	火	2

【副題】 初めて学ぶフランス語(Ⅱ)

キャンパス
日進

【講義内容】

秋学期のフランス語Ⅱ(基礎)は、春学期と同一のテキストを用い、フランス語のさらに広い分野にわたる文法要項について学習します。外国語の勉強はどこかスポーツの練習と似ています。今までできなかったことができるようになるのは楽しいものです。そのために、授業において、基礎的な知識を確実に積み重ねるようにしたいと思います。 ※授業レベル:初級

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限
21	秋	言語	言語・文化と教育入門	藤田賢	木	2

【副題】 第二言語習得論・応用言語学基礎

キャンパス
日進

【講義内容】

第二言語習得研究から外国語学習・外国語教育の在り方について考えます。応用言語学から言語と社会・文化の様々な関係について考えます。研究課題やトピックについて意見交換しながら学習します。 ※授業レベル:上級

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限
23	秋	ドイツ語	ドイツ語Ⅱ(基礎)	前田織絵	火	2

【副題】ドイツ語にチャレンジしよう(2)

キャンパス
日進

【講義内容】

ドイツ語の初級文法を学びつつ、ドイツ語を「読む」「書く」「聞く」「話す」力を養います。ⅠとⅡの1年間の学習によって、最終的には、テキストを正しく発音できること、辞書の力を借りて、正確な日本語訳ができること、単語の置き換えによって基本表現を応用できることを目標とします。ドイツ語Ⅱでは、Ⅰで学んだ文法をもとに、形容詞の変化や助動詞、過去形・完了形といった様々な時制の表現などを学んでいきます。

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限
25	秋	言語	フランス語Ⅳ(総合)	水町いおり	水	2

【副題】中級フランス語

キャンパス
日進

【講義内容】

フランス語文法を一通り習得した方を対象とした講義です。文法、文化、歴史、会話など、多面的なアプローチを行いフランスに対する知識を深めることを目的としています。秋学期は仏作文を講義に取り入れ、フランス語で表現するスキルを身に付けたいと思います。

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限
27	秋	言語	Business English b	道添栄一	火	2

【副題】国際ビジネスと異文化理解

キャンパス
日進

【講義内容】

Business English aはDVDを見ながらビジネスシーン毎の会話中心の学習ですが、本講では、教科書でビジネス、文化等に関する記事をまず読みます。CDを聴きながら、国際ビジネスマナー、異文化理解等基本的な英語読解力、単語力、思考力を身につけることを目指すとともに、対話を通じて実用性の高いビジネス英会話の練習をします。中級レベルの内容です。予習を前提に授業を進めます。

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限
33	秋	宗教	禅の思想Ⅰ－Ⅱ	伊藤秀憲	水	1

【副題】道元禅研究－『普勸坐禅儀』『正法眼蔵行持』講読－

キャンパス
日進

【講義内容】

1. 目的 道元の著作を通して思想を知る。2. 方針 資料を配布し、それに基づいて講義する。3. 内容 『普勸坐禅儀』『正法眼蔵行持』を講読する。『正法眼蔵』の成立に関しては「禅の思想Ⅰ－Ⅰ」で述べるので、すぐに講読に入る。4. テキスト プリントを配布する。

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限
35	秋	宗教	仏教と現代社会Ⅰ	岡島秀隆	木	4
【副題】 仏教の可能性を考える						キャンパス 日進
【講義内容】 本講義は、「①仏教者の言葉は現代人にどのような指針を提供できるのか ②仏教的世界観や仏教的イメージは現代人にどのように映り、どのような影響を持ち得るか ③多様化する現代社会において、仏教はどのような役割を担い得るか」という課題を念頭に置きながら、前半は禅者・仏教者の名言を、後半は仏教的イメージ世界（須弥山世界や華嚴経の世界、地獄、浄土など）をppt、DVDなどの資料を用いて紹介する。〔テキストはプリントを配付する〕						

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限
41	秋	宗教	禅の思想Ⅱ－Ⅱ	河合泰弘	水	3
【副題】 禅の公案に学ぶ(2)						キャンパス 日進
【講義内容】 禅の公案とは、仏祖が示した仏法の道理で、多くは師弟の間に交わされた問答体で表現される。それは難解な対話の例えにもされるが、様々な示唆が含まれている。本講座では、「禅の思想Ⅱ－Ⅰ」(春学期開講)に引き続き、中国の禅宗で成立した「語録」や「燈史」の中に含まれる公案を講読して、禅思想の理解を深めてゆく。テキストは、道元の著した『正法眼蔵三百則』などの公案集や『景德伝燈録』などの燈史を用いるが、その都度プリントを配布する。						

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限
47	秋	宗教	宗教社会学Ⅱ	熊田一雄	月	2
【副題】 現代日本の宗教問題						キャンパス 日進
【講義内容】 宗教と社会の相関関係を分析する宗教社会学。前期の授業では、宗教社会学の話題を幅広く扱う。後期の授業では、社会的影響力に比してそもそも実態の知られていない新宗教や「精神世界」の問題を概観する。						

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限
49	秋	宗教	宗教文化史Ⅱ	熊田一雄	月	3
【副題】 世界の宗教文化の歴史的背景と現状						キャンパス 日進
【講義内容】 世界の主要な宗教伝統の歴史をはば広く扱う。マスメディアが取り上げるような世界の様々な宗教問題を、ジャーナリストとは一味違う学者の視点から分析する。						

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限
51	秋	宗教	宗教心理学Ⅱ	熊田一雄	木	2
【副題】 ジェンダー論入門						キャンパス 日進
【講義内容】 宗教や心理療法の話題を中心に、女性学・男性学の基本を学ぶ。「男らしさ/女らしさ」とイメージされるものの大半は、生物学的宿命ではなく社会や文化によって構築されるもの、従って変化するものである。急激に変化する現代日本社会において、ジェンダー(社会的文化的性差)は、人々の「心の問題」にどう影響するかを考える。						

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限
61	秋	宗教	日本の思想Ⅱ	林淳	木	4
【副題】 日本の宗教弾圧						キャンパス 日進
【講義内容】 日本において政治権力が宗教を弾圧してきた歴史をたどる。鎌倉時代には法然、親鸞、日蓮に対する苛烈な弾圧はおこった。江戸幕府はキリシタンを禁制にした。明治政府は神仏分離令を出し、それがきっかけで廃仏毀釈がおこった。戦前における天皇制国家は、不敬罪、大逆罪、治安維持法によって、多くの宗教団体を弾圧した。このような宗教弾圧の経験を通じて、日本における政治権力と宗教のあり方を再考する。						

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限
68	秋	文化・歴史	欧米文化特講Ⅴb	伊藤雅之	金	3
【副題】 現代イギリスの社会と文化						キャンパス 日進
【講義内容】 この講義では、現代イギリスの社会と文化に関わる具体的テーマ(秋学期はイギリスの階級、食文化、EUとの関係)を取り上げ、多様な文化について考察する。						

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限
69	秋	文化・歴史	比較文化論	伊藤雅之	金	5
【副題】 異文化コミュニケーションとしてのスポーツ文化						キャンパス 日進
【講義内容】 この授業では、英米の文化比較をする題材としてスポーツを取り上げ、特定のスポーツに関わる青少年に焦点をおき、その背後にある階級や人種、教育制度などとの関わりについて検討する。						

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限
70	秋	文化・歴史	表象文化論	岩田和男	金	3
【副題】 教養としての日本映画、そしてそこから日本社会・日本人を考える						キャンパス 日進
【講義内容】 溝口健二・小津安二郎・黒澤明をまったく見たことがない若者が圧倒的多数を占めるようになりました。外国で 大変有名な彼らをまったく知らないのは大変な不幸なので、まずは彼らの映画を見てもらい、素晴らしさを実感 してもらいます。そのうえで、表象文化論の立場から日本映画を見ると、どんな日本社会、日本人が見えてくるの かを考えます。						

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限
74	秋	文化・歴史	日本の古典文学Ⅱ	神山重彦	月	2
【副題】 歌舞伎『忠臣蔵』を見る(2)						キャンパス 日進
【講義内容】 数ある歌舞伎作品の中でもっとも著名な、『仮名手本忠臣蔵』全十一段を見る。場面ごとに区切ってまずテキス トを読み、その後にビデオやDVDで実際の上演のありさまを見る。秋学期は、六段目から討ち入りまで。						

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限
76	秋	文化・歴史	日本の近代文学Ⅱ	神山重彦	金	4
【副題】 映画化された小説(2)						キャンパス 日進
【講義内容】 小説と、その映画化されたものとを比較対照し、両者の相違点を検討する。取り上げる作品は、『伊豆の踊子』 『春琴抄』『銀河鉄道の夜』『砂の器』『氷点』などを予定している。小説の原文(プリントを配布する)を読み、ビデ オやDVDで映画を見る。						

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限
84	秋	文化・歴史	欧米文化特講Ⅰb	木村英憲	火	4
【副題】 人はなぜ異文化の人にひどいことするのか、しても平気なのかー差別と戦争の比較社会学						キャンパス 日進
【講義内容】 人は異文化の人々に対して差別をしたり暴力をふるったり、戦争で殺傷してもひどいことをしたと悔いるわけでは ありません。むしろ相手が悪いと非難することが少なくありません。そういう事例として名古屋の高校生の服部君 がハロウィーンの日銃で撃たれて殺された事件や第2次世界大戦での民間人殺傷をとりあげて、どのような正 当化がなされたかみていきます。たとえば945年3月10日深夜の東京大空襲では2時間で10数万の人が焼き殺さ れました。原爆の投下された広島、長崎で熱戦で皮膚の水蒸気が蒸発して黒焦げになったり、黒焦げにならな くて皮膚がずるずるとむけ落ちるといふふうではあり得ない熱やけど十数万人の人が、特に中高生が死に、 後遺症で苦しみました。しかしこれらの作戦を指揮したアメリカの軍の将軍やパイロットは何の罪の意識持って いません。兵器工場を攻撃したのであり、仮に民間人が被害にあったとしても、事前にビラで通知しているのだから 逃げなかった人が悪い、そしてこれは悪の軍国主義を民主主義国がたたきつぶす正義の戦争だから、また命 令がでればよろこんで任務に就く、つまり一般の民間人を殺すと証言しています。9.11以降、アメリカがアフガニ スタン、イラクなどに仕掛けた戦争にもどのような正当化の論理と心情が用いられたのかみていきます						

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限
86	秋	文化・歴史	地域文化研究Ⅲb	木村英憲	木	4
【副題】 淋しいのに強がるアメリカ人ー村上春樹、小田実、鶴見俊輔ら、実際に暮らした人がかいま見						キャンパス 日進
【講義内容】 どこでも、何でもそうですが、実際に行ってみると、思っていたのと違うということがあります。たとえばあの美しい 富士山も登ってってみると、岩や砂だらけです。アメリカで言えば、誰も人の目をきにしないし、また同調圧力も 日本と違ってないので、人々は伸び伸びと暮らしているというアメリカ像があります。しかし友だちは自分のことを 分かってくれると言うアメリカ人は30%を切ります。また目立つことをするのは嫌だというアメリカ人も80%もいま す。テレビをつけると、イエスはあなたの友ですという牧師の売ったかけに慰められる孤独な老人が少なくありま せん。ホッペを心理カウンセラーにしか打ち明けられない人も大勢います。実際もこの通りなのでしょうか。過去 40年の日本人によるアメリカ滞在記をいわばサーチライトにして、みてみたいと思います。しかし滞在記に書か れていることは、滞在記の著者たちの限られた経験かもしれないので、アメリカの世論調査とつきあわせてみた いと思います。そして実際に暮らしてみても立ちあらわれてくるアメリカがなぜそのようになったのか、ヨーロッパと 違って革命を経ることなく、太平洋を渡って近代社会になったという歴史的背景からアメリカは意思の国になった 可能性を検証します。 ※なおこの授業ではインターネット上の掲示板に感想や意見を書き込んでもらいます ので、キーボードとインターネットが使えることが望ましいですが、初歩からお教えます。						

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限
93	秋	文化・歴史	欧米文化特講Ⅱb	高木真理子	金	2
【副題】 戦中・戦後～現代までの「アジア系」アメリカ人コミュニティ						キャンパス 日進
【講義内容】 アメリカにおける日系、中国系、フィリピン系などの戦前の移民の経験を理解し、資料(日本語、英語)を読み 解きながら、第二次大戦中・戦後から最近までの各アジア系アメリカ人コミュニティのアメリカにおける経験を概 観し、移民母国とアメリカとの国際関係やアメリカにおける偏見との戦いの意味を探る。特に日系の強制収容に ついて注目していく。						

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限
95	秋	文化・歴史	言語学Ⅱ	高田三枝子	水	3

【副題】 社会言語学・方言学の基礎

キャンパス
日進

【講義内容】

社会言語学の基礎的な事項について学ぶこと、また言語を社会との関係で観察する観点を養うことを目標とします。言語は実際には、その運用される状況(話者の属性、使用場面など)によって多様性を伴い、様々な形で運用されます。この授業では特に言語の多様性という側面について、日常的な言語使用の具体的事例を通して言語を観察する方法を紹介したいと思います。

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限
104	秋	文化・歴史	考古学概論	長井謙治	水	2

【副題】 考古学の方法論

キャンパス
日進

【講義内容】

パワーポイント・資料を使って概説します。考古学の歴史に始まり、野外調査の方法を解説します。それから、「モノ」を語らしめるための考古学の方法論について、解説します。物言わぬモノに息吹をかけて、モノに何を語らしめるかは考古学者の腕の見せどころ。考古学における主要な研究方法の成果を紹介する。

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限
114	秋	文化・歴史	言語と文化Ⅱ	三木理	水	4

【副題】 日本語の語彙(ケーススタディー地名と人名ー)

キャンパス
日進

【講義内容】

「言語と文化Ⅰ」で学んだことを基礎として、日本語の語彙についてさらに深く学び、理解を深めることを目的とします。具体的な事例として主に地名と人名を採り上げ、その特徴等について考察していく予定です。また、折に触れて他言語の事例を紹介したり、他分野からの視点を紹介する機会もあるかと思います。語彙(単語)や地名・人名に関する「豆知識」を増やしていくことよりも、学術的に考察することのおもしろさを味わいたい皆さんの聴講を歓迎します。

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限
118	秋	心理	産業心理学b	高木浩人	木	2

【副題】 個人と組織の関わり

キャンパス
日進

【講義内容】

産業心理学bでは、とくに「組織のなかで働く個人」に焦点を当て、組織内での服従行動、少数者の影響、モチベーション、キャリア等について、さまざまな研究を紹介し、現在までにどのようなことが明らかとなっているのか、何が課題として残されているのかについて考えます。受講生の方には、授業で紹介する一般的な理論や現象について、できる限り身近な問題に引き寄せて理解することを試みてほしいと思います。なお、最終回はまとめとレポート作成となります。

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限
120	秋	心理	対人認知論	太幡直也	月	3

【副題】 他者や社会的事象に対する認知プロセスを理解する

キャンパス
日進

【講義内容】

われわれは、日々、他者や社会的事象について、特徴を判断したり、推測したりしながら生活しています。この授業では、社会心理学の重要なテーマの一つである、他者や社会的事象に対する認知プロセスについて、われわれの日常の行動を例にとりながら解説します。授業の前半は、他者や社会的事象に対する認知プロセスに関する代表的な研究テーマを説明します。後半は、欺瞞的コミュニケーションを例に、認知プロセスと対人行動との関係を説明します。

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限
122	秋	心理	計量心理学b	千野直仁	金	1

【副題】 心を計るa

キャンパス
日進

【講義内容】

秋学期では、春学期で学習した内容を基礎として、アドバンスコースとしての計量心理学的方法を学ぶ。1つには、心や行動・態度等の規定因を探るための方法であり、他方は心や行動・態度等の測定されたデータから、当該現象に潜在する原因変動を探る方法である。講義レベルは、中級程度である。予習・復習のためには以下のHPを参照。愛知学院大学ホームページから、「千野直仁」を検索。

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限
124	秋	健康	ストレス科学論	片山和男	火	1

【副題】 ストレスは人生のスパイスである

キャンパス
日進

【講義内容】

ストレス社会をたくましく生きるためには、時々刻々と変わる環境の変化に適応するべく、常時反応しなければならない。講義では、ストレスの実体を理解したうえで、ストレス反応を「調節する、あるいは、積極的にストレス反応に対処する」という考えに沿って展開する。

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限
128	秋	健康	健康の科学	小出龍郎	木	4
【副題】「健康医学」と「健康スポーツ」						キャンパス 日進
【講義内容】 人生100年時代を迎え、日本人は平均寿命で世界一長寿国となりましたが、反面、生活の中で健康をおびやかす条件があまりにも多くなってきました。また、超高齢化が進む中で健康への関心が益々高まり、医療に関わる情報が日常真偽とりまぜてあふれています。世はまさに健康ブームで、限りなく新たな健康法が日々登場してきています。本講座では、正しい医学的知識を身につけ、食生活はもとより生活習慣の見直しとともに、どう健康情報を活かしていくのかを学びます。そして、ひとりひとりの健康増進と健康寿命の延伸を目指します。 2年生次対象の講義のため、わかりやすく、初歩的な内容からスタートします。また、学生さんへは毎回課題に対するレポートを冒頭に書いていただいています。 ※春の内容と同一です。						

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限
130	秋	科学	人間と環境Ⅱ	伊藤雅彦	月	3
【副題】地球規模の環境問題と環境ホルモン						キャンパス 日進
【講義内容】 地球規模の環境問題や環境ホルモンなどの、人間が原因となっている地球環境の変化について科学的(化学的)な観点を中心に紹介する。						

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限
132	秋	科学	人間と環境Ⅱ	伊藤雅彦	月	4
【副題】地球規模の環境問題と環境ホルモン						キャンパス 日進
【講義内容】 地球規模の環境問題や環境ホルモンなどの、人間が原因となっている地球環境の変化について科学的(化学的)な観点を中心に紹介する。						

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限
134	秋	科学	化学Ⅱ	伊藤雅彦	水	3
【副題】化学進化の実験的研究と宇宙科学・宇宙生物学						キャンパス 日進
【講義内容】 まず、化学進化の実験的研究(原始地球上で化学物質が生命に進化する過程を実験で再現する研究)について紹介する。次に、地球以外の場所での生命の可能性に関する話題として、宇宙科学・宇宙生物学をとりあげる。						

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限
136	秋	科学	化学Ⅱ	伊藤雅彦	水	4
【副題】 化学進化の実験的研究と宇宙科学・宇宙生物学						キャンパス 日進
【講義内容】 まず、化学進化の実験的研究(原始地球上で化学物質が生命に進化する過程を実験で再現する研究)について紹介する。次に、地球以外の場所での生命の可能性に関する話題として、宇宙科学・宇宙生物学をとりあげる。						

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限
138	秋	科学	生物学Ⅱ	小木曾学	水	2
【副題】 生物多様性を考える						キャンパス 日進
【講義内容】 生物学Ⅱでは、遺伝子とは何か、を理解し、遺伝子レベルで生物多様性が生まれる仕組み、さらに分子進化から種の分化にいたる過程を考えます。また、地球温暖化、オゾン層の破壊、内分泌かく乱物質などの環境問題が生態系に与える影響についても学習し、この地域の多様性を守るために何をすべきか、何をしてはいけないか、を理解します。						

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限
140	秋	科学	化学Ⅱ	来住準一	木	3
【副題】 化学が答える身のまわりの疑問						キャンパス 日進
【講義内容】 (目標)授業では、常に“なぜ？”を問いかけ、考えていきます。私たちが子どもの頃に持っていた「不思議だなあ～」「なぜだろう」という気持ちを思い出し、なるほど、こんな事にも化学が関与していたのか、と納得していただければと考えます。一般の人にも理解できるように、分かり易く解説したいと思います。(授業内容)①身のまわりの化学(もしイヌに風船をつないだら、なぜ信号のストップは赤色か、ヤモリと宇宙遊泳、低気圧と高気圧、花火、洗濯、ドライクリーニング、シャボン玉、使い捨てカイロ、静電気、コピー、消しゴムで字が消せる理由、大気圧、乾電池など)②からだの疑問(ヒトはスターダスト、男は妊娠できるか(トリビアクイズ)、あなたの部屋が散らかる理由、ヒトの健康を化学ではかるなど)						

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限
142	秋	科学	化学Ⅱ	来住準一	木	4
【副題】 化学が答える身のまわりの疑問						キャンパス 日進
【講義内容】 (目標)授業では、常に“なぜ？”を問いかけ、考えていきます。私たちが子どもの頃に持っていた「不思議だなあ～」「なぜだろう」という気持ちを思い出し、なるほど、こんな事にも化学が関与していたのか、と納得していただければと考えます。一般の人にも理解できるように、分かり易く解説したいと思います。(授業内容)①身のまわりの化学(もしイヌに風船をつないだら、なぜ信号のストップは赤色か、ヤモリと宇宙遊泳、低気圧と高気圧、花火、洗濯、ドライクリーニング、シャボン玉、使い捨てカイロ、静電気、コピー、消しゴムで字が消せる理由、大気圧、乾電池など)②からだの疑問(ヒトはスターダスト、男は妊娠できるか(トリビアクイズ)、あなたの部屋が散らかる理由、ヒトの健康を化学ではかるなど)						

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限
145	秋	科学	化学Ⅱ	吉村正宏	金	3

【副題】身の回りの化学:健康・環境編

キャンパス
日進

【講義内容】

生命の仕組みを学びながら、化学物質がもつ二面性(メリットとデメリット)を考えます。日常の生活での人と化学物質の関わりについて、自分で理解し判断できる力を養うことを目標とします。身近な話題として、「生命をつくる分子、細胞内の情報伝達、遺伝情報の仕組み、ヒトゲノム計画、ケミカルバイオロジー、抗がん剤、感染症、免疫、血液型、創薬科学、生命と環境など」をテーマに進めます。秋学期のみの受講も可能です。

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限
147	秋	経済	経済学B	宮原正人	月	4

【副題】経済社会全体の仕組みを学ぶ

キャンパス
日進

【講義内容】

この『経済原論B』では『経済原論A』とは異なり、社会全体の視点から経済現象を解き明かすことを目的に、GDP、失業率、インフレなどという言葉キーワードにして、具体例を中心にして学んでいく予定です。日々接する経済ニュースの多くは、政府(中央政府のこと)や地方自治体(地方政府という)、あるいは大企業の関連の話が多いが、これらの動きを理解できるようになります。

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限
149	秋	情報処理	社会調査法	木村英憲	火	2

【副題】アンケート調査で社会を読み解くーアンケート調査の基本をマスターして、いかに無意識のうちに会によって縛られているか発見しよう

キャンパス
日進

【講義内容】

ふだん何げなく見ているものも、ちょっと視点を変えて見ると異なった姿が浮かび上がってきます。そうい違った姿を読み取る手法の1つにアンケート調査があります。ビッグデータというもの、関連のないものに実は関係があったということが見えてくる手法です。アンケートは〇〇だったら、□□の結果になるという予想が当たっているかどうか、こちらで用意した質問に選択肢から選んで答えてもらう調査です。そのためには何が必要かという、何よりも何気に見すごしている〇〇が違うのではないかと疑問に思うこと、これが調査のαでありオメガです。たとえばアメリカ人は人の目を気にしない国民性だというのは事実だと思っている人は、調査する気になりません。しかしみんながTシャツを着ているのをみて、あれ、何か違うなと違和感を覚えたなら、もう調査は半分やったのも同じです。しかし周りの人をみたり聞いたりする観察や聞き取りでは、たまたまたみた数人が一緒なだけで、他の人は違うかもしれません。アメリカ人が個性豊かだから服装も人によって様々というのが事実ではないとは言えません。そこでアンケートで多くの人を相手に調査します。予想と一致していれば元の〇〇は当たっていることになるし、一致していなければ外れていることになります。これが検証の仕方です。予想通りかどうかは回答から平均と%を求めて、これの一致度でみます。アンケートの基本をマスターして、見えなかったものが見えてくる喜びを味わいませんか。

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限
152	秋	政治	政治学原論	梅川正美	木	2
【副題】 昔話の政治学						キャンパス 日進
【講義内容】 政治は何のためにあるのか、政治は何をするべきか。これらについて日本で言い伝えられてきた昔話のメッセージを調べ、それを継承しているアニメや映画などを調べて、その中にある政治に対するメッセージを探します。とくに昔話をいくつかのパターンに分けて考えます。第1節「だましあいの関係」。第2節「正直お爺さん」。第3節「一寸法師」。第4節「猿蟹合戦」。第5節「宝手ぬぐい」。第6節「姥捨て」。第7節「食わず女房」。このような各節にそって、政治へのメッセージを探ります。						

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限
154	秋	政治	国際政治史	中谷毅	火	1
【副題】 20世紀のヨーロッパ政治史						キャンパス 日進
【講義内容】 ウィーン体制の成立と崩壊、ドイツ帝国の台頭など19世紀におけるヨーロッパの政治状況を概説したうえで、20世紀におけるヨーロッパ政治の展開(2度の世界大戦の勃発と結末、冷戦の発生と終焉など)を説明し、ヨーロッパの繁栄、凋落、挑戦について考えます。						

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限
156	秋	法律	メディアと法	飯野賢一	月	2
【副題】 メディアの表現の自由と個人の人権をどう調和させるのか						キャンパス 日進
【講義内容】 この講義では、新聞・テレビなどのメディアがどのような役割を果たしているのかについて、法学的な観点から検討していきます。また、メディアの活動が私たちのプライバシーや名誉といった人権と衝突するときに、どのように調整していくべきかについても考えてみたいと思います。近年、めざましい発展を遂げるインターネットの問題についても、扱う予定です。						

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限
158	秋	法律	憲法 I (統治)	飯野賢一	木	2
【副題】 国の統治の仕組みを考える						キャンパス 日進
【講義内容】 この講義は、憲法の統治機構に関する基本を説明します。統治機構のメイン・テーマは、国会・内閣・裁判所といった国の組織が、どのような活動を行い、それぞれがどのような関係にあるのかを明らかにすることです。そのために、まず権力分立という考え方を学ぶ必要があります。さらに、こうした国家の組織に対して、国民がどのような係わり合いを持っているのか、とりわけ主権者である国民が、これらの機関に対してどのような民主的コントロールを及ぼすことができるのかを検討します。						

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限
160	秋	法律	憲法Ⅱ（人権）B	飯野賢一	金	2
【副題】 人権の問題から考える国家と個人の関係						キャンパス 日進
【講義内容】 秋学期の人権の講義のはじめは、経済的自由や財産権、社会権などを中心にお話します。具体的には、職業を選択したり、営業をしたりする自由にどのような規制が認められるのか、「健康で文化的な最低限度の生活を営む権利」とはどのようなものか、公立学校での授業内容を決められるのは誰か、会社員や公務員がストライキをすることは認められるのか、という問題を扱います。ここまでお話した後、人権総論に戻り、人権享有主体性の問題や憲法の私人間適用の問題を扱います。						

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限
162	秋	法律	刑事訴訟法B	石田倫識	木	2
【副題】 刑事裁判の諸問題（証拠法に関する判例を中心に）						キャンパス 日進
【講義内容】 刑事訴訟法Bでは特に刑事証拠法の領域（挙証責任原則、自由心証主義、伝聞法則、自白法則・補強法則、違法収集証拠排除法則等）を重点的に採り上げます。刑事訴訟法A（捜査法）の知識をある程度前提としていますが、必要に応じて、捜査法についても補足いたします。						

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限
163	秋	法律	特殊講義Ⅵ/Ⅱ 租税法B（応用）	小川正雄	火	3
【副題】 所得税法入門						キャンパス 日進
【講義内容】 I 所得税法の基本事項 ①納税義務者 ②帰属 ③課税物件 ④課税標準 ⑤税率Ⅱ収入金額と必要経費 ①収入金額の原則 ②収入金額の特例 ③必要経費の原則 ④必要経費の特例 ⑤それぞれの計上時期と計上基準Ⅲ所得の種類 ①各種所得の種類 ②それぞれの特徴Ⅳ所得の金額の総合と損益通算講義中に不明な点があれば、その時に質問をしてください。						

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限
165	秋	法律	法哲学B	堅田研一	月	2
【副題】 現代正義論						キャンパス 日進
【講義内容】 法が実現すべき価値といわれる「正義」とは何かについて考察します。近代法の基本的な価値は自由と平等であるといわれますが、この両者は必ずしも両立するわけではありません。この両者の対立をどのように調整するかをめぐって、現代の自由主義的な正義論が論争を繰り返しています。この論争を、とりわけロールズとノージックの対立を中心に検討します。						

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限
167	秋	法律	国家と宗教	堅田研一	木	2
【副題】 国家と宗教との関係を原理的・法的に考える						キャンパス 日進
【講義内容】 国家と宗教との関係について原理的に考察します。まず、信教の自由の原則が形成された思想史の流れを振り返りながら、その原理的意義を考えます。次に、信教の自由と政教分離に関する代表的な日本の判例を取り上げ、検討していきます。この検討は、憲法学の成果を踏まえ、かつ信教の自由の原理的・思想的意義を基に、国家と宗教とがどのように関係すべきかという原理的な問題設定の下で行います。						

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限
168	秋	法律	行政学B/日本の行政	栗田直樹	月	1
【副題】 行政学の基礎						キャンパス 日進
【講義内容】 法学部生に求められる行政学の基礎知識を学んでいきます。						

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限
172	秋	法律	企業取引決済と法	黒野葉子	水	3
【副題】 決済のしくみと法						キャンパス 日進
【講義内容】 私たちが企業から商品やサービスを購入した場合の支払方法を考えてみると、現金による支払のほか、銀行振込みや電子マネー、クレジットカードなど様々な支払方法を利用していることがわかります。ほかにも、企業間での取引においては、従来、手形や小切手が多く利用されてきましたし、近時では電子記録債権が手形に代わる決済手段として利用されています。また、相殺やネットینگといった決済方法もあります。この授業では、企業取引の決済手段について、そのしくみと、これをめぐる法ルールについて学びます。						

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限
174	秋	法律	会社法 I (設立・株式等)B	黒野葉子	金	2
【副題】 株式に関する会社法上の基礎知識						キャンパス 日進
【講義内容】 この授業では、株式会社の社員たる地位としての「株式」について扱います。具体的には、株式の意義、株主の権利、株式の種類、株式の譲渡などについて学習します。授業は、会社法の基本事項につき、なぜそのように定められているのかということも考えながら進めていきます。						

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限
176	秋	法律	会社法Ⅱ(機関・組織再編等)B	黒野葉子	金	3
【副題】 株式会社の資金調達と会社の組織再編						キャンパス 日進
【講義内容】 この授業では、主として会社法が用意している資金調達のしくみと組織再編のための制度について学習します。具体的には、「募集株式の発行等」、「新株予約権」、「社債」、「合併」、「会社分割」、「株式交換・株式移転」などについて扱います。ここでは、会社法が用意した制度が、その本来の目的とは異なる目的で利用される場合もあるため、まずは、会社法の各制度についてオーソドックスな解説をしたうえで、実際にはそれらの制度がどのように利用されるのか、また、そこにどのような問題が起こりうるのかについてもみていきます。						

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限
178	秋	法律	民法Ⅲ(債権総論)	神田桂	火	1
【副題】 債権総論を学ぶ ―債権の目的・債権の効力・債権債務関係の移転・債権の消滅・多数当事者間の債権債務関係―						キャンパス 日進
【講義内容】 民法第3編「債権」のうちの第1章「総則」(399条から520条まで)を扱う。民法上の「債権」に関する共通ルール(債権総論)につき具体例を踏まえつつ概略を理解することを目標とする。 【受講上の注意】 ・この講義は毎回六法必携であり、かつ「民事法入門」、「民法Ⅰ(総則)」で学ぶ知識については習得済みであることを前提として進行する。 ・授業はレジュメに従って講義形式で行い、レジュメの予習がしてあることを前提として進行するため、受講生は事前にWeb Campus上にアップロードされる配布レジュメをプリントアウトする等の予習が必要となる。						

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限
179	秋	法律	民法Ⅵ(不法行為等)	神田桂	水	1
【副題】 不法行為法を学ぶ						キャンパス 日進
【講義内容】 民法第3編「債権」(399条から724条まで)のうちの第5章「不法行為(709条から724条)を中心に、第3章「事務管理」(697条から702条)、第4章「不当利得」(703条から724条)を扱う。 民法の法規定や法制度の基本的な仕組みについて、具体例を踏まえつつ概略を理解することを目標とする。 【受講上の注意】 ・この授業は、「民事法入門」で学ぶ知識については習得済みであることを前提として進行する。 ・六法必携 ・授業はレジュメに従って講義形式で行い、レジュメの予習がしてあることを前提として進行するため、受講生は事前にWeb Campus上にアップロードされる配布レジュメをプリントアウトする等の予習が必要となる。						

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限
181	秋	法律	民法Ⅵ(不法行為等)	神田桂	水	3
【副題】 不法行為法を学ぶ						キャンパス 日進
【講義内容】 民法第3編「債権」(399条から724条まで)のうちの第5章「不法行為(709条から724条)を中心に、第3章「事務管理」(697条から702条)、第4章「不当利得」(703条から724条)を扱う。 民法の法規定や法制度の基本的な仕組みについて、具体例を踏まえつつ概略を理解することを目標とする。 【受講上の注意】 ・この授業は、「民事法入門」で学ぶ知識については習得済みであることを前提として進行する。 ・六法必携 ・授業はレジュメに従って講義形式で行い、レジュメの予習がしてあることを前提として進行するため、受講生は事前にWeb Campus上にアップロードされる配布レジュメをプリントアウトする等の予習が必要となる。						

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限
183	秋	法律	民法Ⅲ(債権総論)	神田桂	金	3
【副題】 債権総論を学ぶ 一 債権の目的・債権の効力・債権債務関係の移転・債権の消滅・多数当事者間の債権債務関係一						キャンパス 日進
【講義内容】 民法第3編「債権」のうちの第1章「総則」(399条から520条まで)を扱う。民法上の「債権」に関する共通ルール(債権総論)につき具体例を踏まえつつ概略を理解することを目 標とする。 【受講上の注意】 ・この講義は毎回六法必携であり、かつ「民事法入門」、「民法Ⅰ(総則)」で学ぶ知識については習得済みであることを前提として進行する。 ・授業はレジュメに従って講義形式で行い、レジュメの予習がしてあることを前提として進行するため、受講生は事前にWeb Campus上にアップロードされる配布レジュメをプリントアウトする等の予習が必要となる。						

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限
185	秋	法律	行政法A	小林明夫	火	2
【副題】 行政法の基礎を学ぶ						キャンパス 日進
【講義内容】 この講義は、行政法の全体像を把握・理解することを目的とする。行政法の分野に属する無数の法令は、いずれも市民生活に密接な関わりを有しているものばかりである。この講義では、個々の法令というよりこれら貫く基本原理を理解することを主眼として進めていく。なお、本科目は憲法をはじめとする基本的な法律系科目を履修した上で受講することが望ましい。(本科目の講義内容は「行政法Ⅰ（総論）A」と同様である。)						

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限
188	秋	法律	行政法Ⅰ（総論）A	小林明夫	木	4

【副題】 行政法の基礎を学ぶ

キャンパス
日進

【講義内容】

この講義は、行政法の全体像を把握・理解することを目的とする。行政法の分野に属する無数の法令は、いずれも市民生活に密接な関わりを有しているものばかりである。この講義では、個々の法令というよりこれら貫く基本原理を理解することを主眼として進めていく。なお、本科目は憲法をはじめとする基本的な法律系科目を履修した上で受講することが望ましい。

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限
190	秋	法律	民法Ⅱ（物権）	佐藤啓子	火	1

【副題】 物権総論と、担保物権以外の物権について

キャンパス
日進

【講義内容】

民法の175-294条を扱います。ここは、民法の第2編「物権」の前半部分に当たります。物（動産・不動産）を中心に、物を「持っている」とは民法上どう表現されるのか、二重売買、不法侵奪などの事例にどう対処すべきかなどを、学説と判例を中心に学びます。ただし、民法の学習は条文あってこそ初めて可能ですので、指定した教材だけではなく六法を必ず持参してください。

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限
194	秋	法律	行政法Ⅰ（総論）A	杉原丈史	月	2

【副題】 行政活動をめぐる法的統制の基本構造

キャンパス
日進

【講義内容】

社会全体の利益、すなわち公益を実現するために、国・自治体が市民に対して行う規制や給付などの行政活動は、市民の日々の生活を直接左右するものである以上、法に基づく公正かつ民主的な統制が不可欠である。こうした統制の基本的な仕組みを明らかにした上で、それが現代の複雑多様な行政活動にどこまで対応できているのかを分析する。本科目は、憲法を始めとする基本的な法律系科目を履修した上で受講することが望ましい。

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限
195	秋	法律	行政法Ⅱ（各論）	杉原丈史	火	2

【副題】 行政活動に対する私人の利益救済に関する法的仕組み

キャンパス
日進

【講義内容】

行政は、膨大な人員・設備と強力な権限を有する公的組織によって実施される以上、違法になされた場合はもちろん、適法であっても、個々人の権利・利益を侵害する危険性を常に有している。個人のこうした危険に対して、必要な救済手段を保障するために発達してきた行政訴訟法および国家補償法の現状を分析する。本科目は、「行政法Ⅰ（総論）A・B」を一通り履修した上で受講することが望ましい。

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限
197	秋	法律	行政法B	杉原文史	金	3
【副題】 行政過程を通じた行政の活動形式に対する法的統制の構造						キャンパス 日進
【講義内容】 行政法Aの講義で明らかとなった法律による行政の限界を克服すべく提唱された重要な行政法理論である行政過程論の立場から、行政過程全体を通じていかなる活動形式が用いられ、それに対してどのような法的統制がなされているかにつき、近年の立法動向をふまえながら分析していく。よって、本科目は、「行政法A」を履修した上で受講することが望ましい。なお、講義内容は「行政法Ⅰ（総論）B」と同様である。						

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限
199	秋	法律	外国法B	鈴木慎太郎	火	2
【副題】 判例から読み解くアメリカ社会						キャンパス 日進
【講義内容】 アメリカの法制度は判例を中心に形成されています。この講義では、1つの判例を1ないし2回にわたって検討し、私たち日本人の法感覚と比較しながら、アメリカ法の原理やその背景にあるアメリカ社会の価値観を理解することをめざします。検討する判例は、表現の自由、信教の自由や生命倫理の問題に関するものです（※アメリカ法制度の全体構造についての説明は「外国法A」で行い、この講義では行いませんのでご注意ください）。						

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限
201	秋	法律	法と倫理	鈴木慎太郎	水	2
【副題】 法学から生命倫理を考える						キャンパス 日進
【講義内容】 先端的な医療が次々と開発されている現代社会においては、そうした新しい医療の社会的受容が課題となっています。この講義では、臓器移植医療、生殖補助医療、遺伝子医療などの進展に伴って生じる生命倫理の問題に対し、法的思考を用いてどのような解決が考えられるのかを検討します。こうした現代的な課題を考えることを通して、法の可能性と限界、法と倫理の関係など、「法」に対する理解を深めることが、この講義のねらいです。						

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限
203	秋	法律	民法Ⅶ（親族）	鈴木伸智	水	2
【副題】 夫婦・親子をめぐる法律问题						キャンパス 日進
【講義内容】 「民法Ⅶ（親族）」では、「誰と誰とが婚姻をすることができるのか」、「離婚をするにはどのようにすればよいのか」、「離婚の際、財産はどのように分けられるのか」、「親子とはどのような関係にあるものをいうのか」などの問題に触れながら、民法第4編「親族」を中心に解説する。自分の身の回りで起こり得る家族にかかわる事象が、法律でどのように規律されているのかを理解してもらいたい。						

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限
204	秋	法律	民法Ⅶ(親族)	鈴木伸智	水	3

【副題】 夫婦・親子をめぐる法律問題

キャンパス
日進

【講義内容】

「民法Ⅶ(親族)」では、「誰と誰とが婚姻をすることができるのか」、「離婚をするにはどのようにすればよいのか」、「離婚の際、財産はどのように分けられるのか」、「親子とはどのような関係にあるものをいうのか」などの問題に触れながら、民法第4編「親族」を中心に解説する。自分の身の回りで起こり得る家族にかかわる事象が、法律でどのように規律されているのかを理解してもらいたい。

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限
206	秋	法律	現代社会と家族	鈴木伸智	木	3

【副題】 家族をめぐる法律問題

キャンパス
日進

【講義内容】

人の社会生活の基盤となるのは家族であるといわれる。この家族をめぐる紛争が生じた場合、解決の基準の一つとなるのが民法第4編「親族」・第5編「相続」である。「現代社会と家族」では、この両編について解説する。なお、「親族」・「相続」をより深く学びたい場合は、本講義ではなく、法律学科の民法Ⅶ(親族)および民法Ⅷ(相続)を受講することをお勧めする。

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限
208	秋	法律	特殊講義ⅩⅤ 家族法	鈴木伸智	金	2

【副題】 家族法を掘り下げる

キャンパス
日進

【講義内容】

本講義を開講した目的は、「民法Ⅶ(親族)」および「民法Ⅷ(相続)」ではカバーしきれなかった内容をより詳細に伝えることにある。したがって、受講に際しては、上記2科目を聴講済みであることが望ましい。

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限
210	秋	法律	民事訴訟法入門	高木敬一	水	3

【副題】 民事訴訟法の基礎と判決手続の概要を学ぶ

キャンパス
日進

【講義内容】

この講義では、民事訴訟を理解するための第一歩として、民事訴訟の基本的な考え方、手続の流れなどを学び、それを通じて民事訴訟法の基礎を知り、判決手続の概要を理解することを目指す。そこで、まず民事訴訟の基礎概念を学んだ後、民事訴訟を類型毎に概観する。その後、判決手続の流れを、訴えの提起から第一審手続、更には上訴手続まで通観する。最後に時間が許せば、民法を踏まえつつ、訴訟における当事者の能力について言及する。

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限
211	秋	法律	紛争解決と法	高木敬一	金	2

【副題】 民事紛争はどのような手続、手段で解決されているか？

キャンパス
日進

【講義内容】

社会生活を送っていると、しばしば紛争に巻き込まれるが、これを適切に解決しないと、平穏な生活を送れない。国家や社会は紛争を解決するために多くの制度を置いている。その代表が民事訴訟であるが、それ以外にもADRと総称される多くの裁判外紛争解決手続が存在している。この講義では、ADRにはどのようなものがあるかを理解するとともに、民事訴訟との対比から、ADRがどのような特徴を持っているかを知り、我が国における紛争解決手続の全体像を把握することを目指す。

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限
213	秋	法律	民事訴訟法B	高木敬一	金	3

【副題】 口頭弁論、上訴審の手続及び判決効を学ぶ

キャンパス
日進

【講義内容】

この講義では、まず第一審の審理を主に手続的な面から概観し、口頭弁論の方式やそれをめぐる原則、弁論の準備などに言及する。その後、上訴手続について、民事訴訟法入門での学修を踏まえてより深く解説する。次に、確定判決の効力のうち既判力について概観し、最後に時間が許せば当事者について、民事訴訟法入門で言及できなかった部分を中心に講義する。

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限
215	秋	法律	国際紛争と法	尋木真也	月	4

【副題】 国際法による平和の追求

キャンパス
日進

【講義内容】

私たち人類は、20世紀には2度の世界大戦と長い冷戦時代を経験し、21世紀には多くのテロに直面している。こうした現実を受け、国際社会は戦争を禁止し、紛争の平和的解決を義務づけた。今日の平和は、国連の集団的安全保障の下で維持されており、平和に対する脅威をもたらす国に対しては、制裁が加えられてきている。しかし、それでも戦争が発生した場合には、国際人道法を適用することにより、敵対行為の規制や戦争犠牲者の保護が図られている。本講義では、安全保障法と国際人道法の観点から、戦争の規制について学習する。

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限
217	秋	法律	国際法 I (総論)B	尋木真也	木	2

【副題】 国際社会における法の役割

キャンパス
日進

【講義内容】

国際社会においては、領土問題(竹島・北方領土問題等)、環境問題(京都議定書・パリ協定等)、経済問題(TPP、日EU・EPA等)、安全保障問題(北朝鮮核開発等)など、絶えずさまざまな問題が生じている。こうした諸問題の規律を行うのが、国際法である。国際法 I (総論)Bでは、人権、環境、安全保障等の個別の論点につき、国際法がいかなる規律を及ぼしているかについて学習する。本講義は、基本的に国際法 I (総論)Aを受講していることを前提に進める。

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限
219	秋	法律	国際法Ⅰ(総論)B	尋木真也	木	3
【副題】 国際社会における法の役割						キャンパス 日進
【講義内容】 国際社会においては、領土問題(竹島・北方領土の領有権等)、環境問題(京都議定書・パリ協定等)、経済問題(TPP、日EU・EPA等)、安全保障問題(テロ・北朝鮮核開発等)など、絶えずさまざまな問題が生じている。こうした諸問題の規律を行うのが、国際法である。国際法Ⅰ(総論)Bでは、人権、環境、安全保障等の個別の論点につき、国際法がいかなる規律を及ぼしているかについて学習する。本講義は、基本的に国際法Ⅰ(総論)Aを受講していることを前提に進める。						

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限
221	秋	法律	金融担保と法	田中淳子	月	4
【副題】 債権保全のための担保制度						キャンパス 日進
【講義内容】 本講義で扱う担保法は、民法295条から398条の22に規定されている典型担保はもちろん、非典型担保(変則担保)、さらには、債権譲渡や相殺予約、代理受領や振込指定のように条文の規定はあるが、本来予定されていない担保的機能を果しているものを対象とする。なお、民法債権法の改正をふまえ保証制度についても扱うことにする。本講義では判例を素材とした設問を利用しながら理解の定着を図る。講義には事前予習が必要(レジュメはWebCampusに掲載)。六法必携、教科書『民法講義 III担保物権〔第2補訂版〕』(成文堂、2007)使用。						

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限
223	秋	法律	人権論	仲哲生	火	4
【副題】 日本国憲法の人権保障の意義						キャンパス
						日進
【講義内容】						
日本国憲法の人権保障のしくみと意義を、わが国の現実の姿を考慮しながら講義します。						

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限
225	秋	法律	憲法Ⅰ（統治）	仲哲生	金	2
【副題】 日本国憲法の統治のしくみ						キャンパス 日進
【講義内容】 日本国憲法における国会、内閣、裁判所など統治のしくみについて講義しますが、可能な限り、現実の統治の姿にふれながらお話したいと思います。						

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限
227	秋	法律	刑法Ⅱ（各論）B	野村健太郎	火	2
【副題】 各種犯罪はどのような場合に成立するのか(2)						キャンパス 日進
【講義内容】 春学期に引き続き、それぞれの犯罪がどのような場合に成立し、どのような場合には成立しないのかを、考えていきます。						

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限
228	秋	法律	刑事法入門	野村健太郎	木	2
【副題】 刑罰の意味、刑事法の基本原則						キャンパス 日進
【講義内容】 死刑、懲役刑、罰金刑などの刑罰は、科される側からしてみれば、「殺される」「刑務所に閉じこめられる」「お金を奪われる」といった「苦痛」を意味します。ただでさえ犯罪によって人が苦しんだのに、なぜ、わざわざ刑罰を科して、苦しむ人をさらに増やすのか、それをこの講義では考えてみたいと思います。また、不当な処罰を防ぐために確立されてきた基本原則についても、学んでいくことにします。						

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限
229	秋	法律	刑法（各論）	野村健太郎	木	4
【副題】 各種犯罪はどのような場合に成立するのか						キャンパス 日進
【講義内容】 刑法は、各条文で「殺人罪」「窃盗罪」などの犯罪を規定し、それぞれの犯罪にふさわしい刑の重さを定めています。刑罰を科するためには、「何らかの犯罪」ではなく、「どの犯罪が成立するのか」をはっきりさせなければなりません。この講義では、刑法（総論）で学んだことを前提に、それぞれの犯罪がどのような場合に成立し、どのような場合には成立しないのかを、考えていきます。※この講義は半期科目です。刑法各論についてより広く学びたい方は、刑法Ⅱ（各論）A・Bのほうを受講してください。						

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限
231	秋	法律	刑法Ⅰ（総論）B	野村健太郎	金	2
【副題】 なぜ刑罰を科すのか、どのような場合に刑罰を科してよいのか(2)						キャンパス 日進
【講義内容】 春学期に引き続き、刑罰を科してよい場合と、科してはいけない場合とを、感情に流されず冷静に区別するための方法を、考えていきます。						

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限
232	秋	法律	特殊講義Ⅹ国際人権法/国際人権と法	初川満	木	1
【副題】 国内人権保障の国際的監視システムについて学ぶ						キャンパス 日進
【講義内容】 人権を人間の法的権利と定義し、法的枠組みによる人権の保障について考える。まず、人権とは歴史的に いかなるものかを学び、しかる後に国際社会が人権問題をいかに扱い、いかにして保障しようとしているかを学 ぶ。なお、本講義では、特に戦後国際的関心事となった人権の保障について、国際社会はいかに国際基準に 基づいた国内人権保障監視システムを発達させてきたかを見て行く。						

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限
234	秋	法律	少年法(処遇)	服部朗	木	2
【副題】 少年犯罪被害者と非行少年の処遇						キャンパス 日進
【講義内容】 前半は、被害者問題を中心に進める。被害者の声を聴く、Restorative Justice(修復的司法)、少年法改正との 関連などをテーマに取り上げる。後半は、少年院などの保護処分の特徴と課題について検討する。さらに、外国 の特色ある少年プログラムを紹介し、わが国における少年処遇の将来を考えるヒントとしたい。						

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限
236	秋	法律	損害賠償と法	前田太朗	水	3
【副題】 損害賠償法の機能を理解し、全体構造を理解する						キャンパス 日進
【講義内容】 本講義では、民法典において定められている損害賠償の規定を見ていくことで、損害賠償法の機能およびそ の全体構造を理解することを目的とする。ときに、抽象的な議論が不法行為法においては錯綜するが、そうした 学問的な機微に触れながら、実際の日常生活において有用なルールが形成されていることが理解できる講義を 心がける。 [受講上の注意] ・六法は必携 ・授業は、指定される次回の予習範囲を教科書等で確認し、前日までにWebcampusにアップロードされるレジュ メに目を通しておくこと ・アウトプットの練習としてレポート課題の提出を求める可能性がある。						

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限
240	秋	法律	刑法Ⅰ(総論)B	三上正隆	月	4
【副題】 個々の犯罪と刑罰に共通する一般的性質についての検討						キャンパス 日進
【講義内容】 個々の犯罪と刑罰に共通する一般的性質を学ぶことを通して、刑法総論の基礎的な知識を修得するとともに、 社会に生起する諸問題につき、理論的観点及び複眼的視点から検討し、一定の解答を与える能力の獲得を目 指します。「刑法Ⅰ(総論)B」では、違法(違法性の実質、正当防衛及び緊急避難等)、責任(責任能力[原因に おいて自由な行為を含む]等)、未遂犯及び共犯を取り上げる予定です。						

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限
242	秋	法律	刑法Ⅱ（各論）B	三上正隆	火	4
【副題】 個々の犯罪の特徴及び固有の成立要件についての検討						キャンパス 日進
【講義内容】 刑法典各則に規定されている個々の犯罪の特徴及び固有の成立要件を学ぶことを通して、刑法各論の基礎的な知識を修得するとともに、社会に生起する諸問題につき理論的観点及び複眼的視点から検討し、一定の解答を与える能力の獲得を目指します。「刑法Ⅱ（各論）B」では、財産に対する罪（強盗罪、詐欺罪及び横領罪等）及び放火罪等を取り上げる予定です。						

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限
246	秋	法律	企業組織の資金調達と法	南川和範	水	2
【副題】 会社法の基礎的知識、理解を簡単な事例を通して修得する						キャンパス 日進
【講義内容】 本講義においては、「会社法」を取り扱います。なかでも、会社という企業組織が資金を調達する場合の法規制を中心に上げます。現代社会法学科配当科目なので、体系的に授業を進めるのではなく、適宜事例を設定して問題解決的に進めます。法学部生に対する教育効果を最優先にし、単なる講義ではなく、授業時間中にレポートを作成させる形をとることが予定されています。したがって、いわゆる「講義」（しかも体系的「講義」）を望まれる方にはこの授業は不向きです。テキストは特に指定しません。適宜レジュメを配布します。						

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限
248	秋	法律	会社法Ⅰ（設立・株式等）B	南川和範	水	3
【副題】 会社法の基礎的知識・理解と文章表現力の養成						キャンパス 日進
【講義内容】 この授業においては、「会社法」を取り扱います。会社法は、大きく「総論」、「設立」、「株式」、「機関」、「資金調達」、「組織再編行為」に分野分けできますが、会社法ⅠBでは「株式」を取り扱う予定です。法学部生に対する教育効果を最優先にし、単なる「講義」ではなく、授業時間中にレポートを作成させる形をとります。したがって、いわゆる「講義」を望まれる方にはこの授業は不向きです。テキストは特に指定しません。適宜レジュメを配布します。						

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限
250	秋	法律	会社法Ⅱ（機関・組織再編等）B	南川和範	木	2
【副題】 会社法の基礎的知識、理解と文章表現力の養成						キャンパス 日進
【講義内容】 本講義においては、「会社法」を取り扱います。「会社法ⅡB」においては、「会社法ⅡA」に引き続いて機関に関する法規制を取り上げるとともに、会社はどのように資金を調達するか（資金調達）、会社の成果はどのように明らかにされるか（会社の計算）及び合併などの組織再編（会社の組織再編行為等）等を取り上げます。法学部生に対する教育効果を最優先にし、単なる講義ではなく、授業時間中にレポートを作成させる形をとります。したがって、いわゆる「講義」を望まれる方にはこの授業は不向きです。テキストは特に指定しません。適宜レジュメを配布します。						

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限
252	秋	法律	特殊講義ⅩⅢ/V 企業法特講	村上康司	水	1
【副題】 数字で学ぶ会社法ルール						キャンパス 日進
【講義内容】 法律学は、さまざまな当事者の存在を前提に、社会において望ましいルールを模索する。それゆえ、不利益を受ける者への手当てを欠くルールや解釈論は、広く受け入れられる法律論とはいえない。そのためには、当事者がどのような利害状況にあるのかを注意深く分析する必要がある。本講義では、これらの分析のための具体的な手がかりとして、「数字」を用いて会社法の諸ルールを理解する。受講者は、経済学や会計学などの諸科学との関連性にも関心が広がれば、本学の総合大学としての利点をより一層活かすことができよう。						

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限
254	秋	法律	会社法Ⅰ（設立・株式等）B	村上康司	水	2
【副題】 会社法の基礎知識・理解						キャンパス 日進
【講義内容】 会社法典は、①総論、②設立、③株式、④機関、⑤資金調達、⑥計算、⑦組織再編行為に分類することができる。会社法Ⅰで取り扱われるのは、①②③および④の一部である。このうち、Bでは、③の後半および④の一部が取り扱われる。法律学科の講義であるから、会社法典を体系的に講述していくが、複雑な会社法典をなるべくかみ砕いて解説していきたい。						

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限
256	秋	法律	会社法Ⅱ（機関・組織再編等）B	村上康司	水	3
【副題】 会社法の基礎知識・理解						キャンパス
						日進
【講義内容】 本講義は、会社法典を大きく二分し、その後半部分を取り扱う。会社法典は、①総論、②設立、③株式、④機関、⑤資金調達、⑥計算、⑦組織再編行為に分類することができる。会社法Ⅱで取り扱われるのは、④⑤⑥⑦である。このうち、Bでは、⑤⑥⑦が取り扱われる。法律学科の講義であるから、会社法典を体系的に講述していくが、複雑な会社法典をなるべくかみくだいて解説していきたい。						

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限
258	秋	法律	交通災害と補償	山野嘉朗	水	2
【副題】 交通事故の民事責任と自動車保険(自賠責保険・任意保険)						キャンパス 日進
【講義内容】 交通事故の被害者は、①誰に対し、どのような法律的根拠に基づいて損害賠償を請求することができるか(責任論)、また、その損害はどのように算定されるのか(損害論)②自動車保険の仕組み、③紛争解決方法を対象として配布資料を使用して学習します。参考書として藤村和夫＝山野嘉朗『概説・交通事故賠償法』(日本評論社、第3版、2014年)を推薦します。法律の授業ですから、講義には六法(最新版であれば、小型のものでよい)を持参してください。						

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限
260	秋	法律	保険法B	山野嘉朗	木	3
【副題】 生命保険契約・傷害疾病保険契約						キャンパス 日進
【講義内容】 生命保険契約・傷害疾病保険契約を対象として、配布資料を使用して学習します。教科書はとくに指定しません。法律の授業ですから、講義には六法(最新版であれば、小型のものでよい)を持参してください。						

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限
262	秋	法律	商取引法B	山野嘉朗	木	4
【副題】 企業取引および決済手段の法律問題						キャンパス 日進
【講義内容】 この講義では、様々な業種(代理業、仲立業、取次業、運送営業、倉庫営業等)に関するルールおよび様々な決済手段(通貨、仮想通貨、クレジット、手形小切手等)について学びます。法律科目ですから、六法(小型版)を持参する必要があります。						

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限
265	秋	その他	現代教育論	榊原博美	火	3
【副題】 戦後日本の学校教育の問題点を探る						キャンパス 日進
【講義内容】 本講義では、現代社会の問題について、その背景にあると考えられる学校教育の問題を、歴史的な視点、グローバルな視点、教育現場の現状などさまざまな視点から捉え、自由な発想でその解決策を探る。						

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限
269	秋	その他	産官学連携講座Ⅱ	松岡昌幸	火	2
【副題】 観光政策論						キャンパス 日進
【講義内容】 秋期の授業では旅行産業に着目し、実務的な知識や汎用的技能を身に付ける。特に旅行会社内において展開される観光政策(観光企画)や観光サービスを学習し、観光産業に必要なサービス(ホスピタリティ的なサービス)のあり方を修得する。さらに日進市が推進する「ぐるぐる日進」にも触れ、観光政策に関する基礎的知識を修得する。また社会学、宗教学、経済学、サービス論等の視点から、日進市で有効な観光政策を考察する。講師陣は観光政策に関わる職員や、日進観光まちづくり協会職員、大学講師の混合によるオムニバス形式による連携講座とする。						

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限
271	秋	その他	NPO・NGO論	村田尚生	火	3
【副題】 人のために役立つもう1つの仕事						キャンパス 日進
【講義内容】 これまで社会にある問題に対応し暮らしやすい社会形成を担ってきたのは公共セクターであったが、社会ニーズが多様化するなか、財政的な限界もあり、柔軟に対応することが困難になっている。そうした中、重要な役割を担うようになってきたのが非営利セクターである。この授業では、NPO・NGOを中心とした非営利セクターの社会的役割や組織のあり方、公共セクターや営利セクターとの協働について学習することで、一人ひとりが非営利セクターに関わることを考える。						

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限
273	秋	その他	国際開発論	山旗張星允	月	3
【副題】 Purpose of international cooperation for today's world						キャンパス 日進
【講義内容】 This course introduces fundamental concepts of development studies and its relations to other related disciplines.Major contents of the lecture are organised around three key areas,namely,development,aid and public policy with the role of international cooperation as a central pillar.Students will be able to do the following; [1]Understand important theories, practices, principles and concepts, terms and analytical thinking [2]Understand various case studies through educational DVDs [3]Build a new knowledge-base [4]Have an applied sense of using acquired knowledge						

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限
279	秋	健康	人間と環境Ⅱ	来住準一	水	1
【副題】 食品の科学					キャンパス 名城公園	
【講義内容】 (目標) 食品の基礎知識を学び、有機野菜やハーブなどの天然物は必ずしも安全ではなく、すべての食品にリスクが存在することを理解する。(授業内容) ①食品の表示(第3の牛乳、第3のビール、賞味期限vs.消費期限、無糖vs.砂糖不使用、減農薬vs.低農薬、和牛vs.国産牛)②身近な食品(せんべいvs.おかき、コピー食品、健康食品など)③食生活と疾患(むし歯、がん、歯周病など)						

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限
281	秋	科学	化学Ⅱ	伊藤雅彦	火	3
【副題】 化学進化の実験的研究と宇宙科学・宇宙生物学						キャンパス 名城公園
【講義内容】 まず、化学進化の実験的研究(原始地球上で化学物質が生命に進化する過程を実験で再現する研究)について紹介する。次に、地球以外の場所での生命の可能性に関する話題として、宇宙科学・宇宙生物学をとりあげる。						

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限
283	秋	科学	化学Ⅱ	伊藤雅彦	火	4

【副題】 化学進化の実験的研究と宇宙科学・宇宙生物学

キャンパス
名城公園

【講義内容】

まず、化学進化の実験的研究(原始地球上で化学物質が生命に進化する過程を実験で再現する研究)について紹介する。次に、地球以外の場所での生命の可能性に関する話題として、宇宙科学・宇宙生物学をとりあげる。

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限
285	秋	科学	数学Ⅱ	南裕明	火	1

【副題】 微分積分入門

キャンパス
名城公園

【講義内容】

この講義では大学教養の微分積分の基本的な知識を身につけることを目標としている。秋学期は積分の計算やその応用と多変数関数の微分や極値問題について取り上げる。高校の数学Iや数学II程度の知識を前提とする。

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限
287	秋	科学	数学Ⅱ	南裕明	火	3

【副題】 微分積分入門

キャンパス
名城公園

【講義内容】

この講義では大学教養の微分積分の基本的な知識を身につけることを目標としている。秋学期は積分の計算やその応用と多変数関数の微分や極値問題について取り上げる。高校の数学Iや数学II程度の知識を前提とする。

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限
288	秋	科学	化学Ⅱ	吉村正宏	火	1

【副題】 身の回りの化学:健康・環境編

キャンパス
名城公園

【講義内容】

生命の仕組みを学びながら、化学物質がもつ二面性(メリットとデメリット)を考えます。日常の生活での人と化学物質の関わりについて、自分で理解し判断できる力を養うことを目標とします。身近な話題として、「生命をつくる分子、細胞内の情報伝達、遺伝情報の仕組み、ヒトゲノム計画、ケミカルバイオロジー、抗がん剤、感染症、免疫、血液型、創薬科学、生命と環境など」をテーマに進めます。秋学期のみの受講も可能です。

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限
290	秋	経済	国際金融論	荒井耕一郎	金	2

【副題】 国際金融の視点からグローバル化する世界経済を理解する。

キャンパス
名城公園

【講義内容】

本講義では、①外国為替市場の概観と為替ヘッジの基本的な仕組み、②1997年7月に起きたアジア通貨危機の原因と東アジア地域連帯に向けた動き、③欧州単一通貨ユーロ導入の歴史、④統合と分断の試練に揺れる欧州の今後の動向、⑤2008年9月のリーマン・ショックに起因する世界金融危機の原因と特徴、⑥中国人民元の最近の動向などについて考えて行きますが、グローバル化する世界経済を理解する座標軸を養っていただくことを目標としています。また講義期間中に出題する課題に回答していただきます。

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限
295	秋	経済	公共経済学B	岡谷良二	金	5

【副題】 ミクロ経済学の応用

キャンパス
名城公園

【講義内容】

公共経済学Bは、ミクロ経済学の基本となる知識を前提として、外部性に関するミクロ経済理論について講義をします。私たちの社会には環境問題などの外部性に起因する問題が多く存在します。外部性はどういうものなのか、それがあつたなぜ問題が生じるのかということをミクロ経済学を用いて説明できるようになることがこの授業の目標です。内容の習得には、ミクロ経済学の基本的な知識と、平均的な高校普通科卒業程度の数学の知識が必要となりますので十分に注意してください。

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限
297	秋	経済	都市経済学B	加藤好雄	金	3

【副題】 都市の土地・住宅・交通の政策を学ぶ

キャンパス
名城公園

【講義内容】

本講義では、都市経済学Aで学んだ都市経済学の基礎知識をベースに都市のシステムと都市内での生産者行動と消費者行動の理論を確認する。次に都市を理解するために必要になる土地・住宅・交通の3つの市場についての価格決定のメカニズムを学び、各市場の問題を解決するためにどのような政策がとられているのかを学ぶ。

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限
298	秋	経済	商学特論Ⅷ/経済学特講Ⅴ	神田真秋	木	2

【副題】 最近の諸問題から、政治・経済・地域社会の動きを捉える

キャンパス
名城公園

【講義内容】

知事・市長の経験から、現実には生起する課題や問題を取り上げ、それらの検討を通じて、必要な知識と多面的なもの、またその背景にある真実を見抜く力を養う。政治に関心がある方を大いに歓迎する。
※昨年度から引き続いての聴講はご遠慮ください。

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限
303	秋	経済	金融政策論	近藤万峰	火	4
【副題】 金融政策とマクロ経済						キャンパス 名城公園
【講義内容】 本講義では、中央銀行が行う(マクロ)金融政策にまつわる基礎的な概念と理論を講述する。講義に際しては、下記のテキストを使用するので、持参して頂きたい。 <テキスト> 家森信善『はじめて学ぶ金融の仕組み』中央経済社 <履修上の注意> 本講義は、本学の平均的な学生の理解能力に合わせた、無理のない内容・スピードでもって展開する。具体的には、基礎的事項に焦点を絞り、それらを時間をかけてゆったりじっくり教育するというスタンスをとるので、履修申請の際は、こうした進行方法や内容が各自のニーズに合うものであるかを十分に検討して頂きたい。						

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限
305	秋	経済	金融論B	近藤万峰	火	5
【副題】 金融の基礎Ⅱ						キャンパス 名城公園
【講義内容】 本講義では、初めて金融に触れる方を対象とし、投資信託、デリバティブ、ファイナンスの基礎理論、およびマネーストックの基礎の基礎について講述する(扱う内容は、臨機応変に変更する)。講義に際しては、下記のテキストを使用するので、持参して頂きたい。 <テキスト> 家森信善『はじめて学ぶ金融の仕組み』中央経済社 <履修上の注意> 本講義は、本学の平均的な学生の理解能力に合わせた、無理のない内容・スピードでもって展開する。具体的には、基礎的事項に焦点を絞り、それらを時間をかけてゆったりじっくり教育するというスタンスをとるので、履修申請の際は、こうした進行方法や内容が各自のニーズに合うものであるかを十分に検討して頂きたい。						

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限
307	秋	経済	現代産業論B	近藤智	火	5
【副題】 産業構造変化と日本経済						キャンパス 名城公園
【講義内容】 1国の産業構造は、各産業における生産技術の革新と、各産業が生産する財・サービスに対する需要の変化という、需給両面の変化によって影響を受け変化します。そして産業構造の変化は、人々の雇用、所得、働き方などの雇用労働問題から、地域経済の盛衰といった地域経済問題、また1国全体の経済成長にまで、広範かつ深い影響を及ぼします。現代産業論Bでは、日本における産業構造と経済の変化の関係をテーマの軸として、議論を展開します。(ただし、地域経済問題は別途地域経済論で扱います。また、授業はPC教室で行い、ほぼ毎回パソコンを使用します)						

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限
310	秋	経済	経済政策論B	酒井邦雄	火	3

【副題】 具体例で考える日本の経済政策

キャンパス
名城公園

【講義内容】

秋学期では、現在日本で行われている経済政策に関して、具体例で理論と政策を説明する。現在、世界は不安定化し、混乱している。経済に関しても、経済環境が大きく変化し、従来の理論で説明できない問題も生じている。これらの問題も取り上げる。非正規問題、少子・高齢化問題、年金問題、TPPの問題等緊急に解決すべき問題がある。これらの問題もできるだけわかりやすく、補足資料を用いて説明する。

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限
311	秋	経済	産業組織論	佐橋倫一	水	1

【副題】 不完全競争市場における企業行動と規制の分析

キャンパス
名城公園

【講義内容】

娯楽産業、外食産業、通信産業などにおける価格決定を独占や寡占などの不完全競争における企業の利潤追求行動として分析する。また、電気、水道、ガスなど巨額の設立費用を要する費用通減産業における問題点や規制のあり方について考察する。本講義ではミクロ経済学やゲーム理論を援用するが、講義内でできる限り分析道具を概説し本題へ進んで行く予定である。

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限
313	秋	経済	マクロ経済学Ⅱ	佐橋倫一	水	2

【副題】 経済政策の効果と国際マクロ経済学の基礎

キャンパス
名城公園

【講義内容】

マクロ経済学Ⅱでは、マクロ経済学Ⅰの分析を基礎にして、IS-LM分析やマンデル=フレミング・モデルを学習する。投資の決定理論を学んだ後、IS曲線を導出する。次に、貨幣市場の均衡を考えLM曲線を導出する。財市場と貨幣市場の同時均衡を考えるIS-LM分析を学習し、財政金融政策の効果を概観する。また、マンデル=フレミング・モデルにおいて、国際間での取引を考慮したときの財政金融政策の効果を学習する。

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限
318	秋	経済	経済学史B	田中秀夫	水	2

【副題】 15人の経済学者とともに経済学を考える

キャンパス
名城公園

【講義内容】

15回の講義に合わせて15人の経済学者（広義の）を取り上げる。縦割りの通説史はとらない。それぞれの経済学者がどのような時代背景のもとに、どのような問題意識で、どのような理論を編み出したのかについて、いわゆる文脈主義的に分析する。15人はペティー、ロック、モンテスキュー、チュルゴー、リカード、マルサス、ミル、リスト、マルクス、マーシャル、ウェーバー、ヴェブレン、ケインズ、ロビンズ、ハイエクを予定している。経済学の多様性、多元性、豊饒性を浮かび上がらせたい。

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限
320	秋	経済	保険論B	田畑康人	月	2
【副題】 保険の限界と21世紀の保険政策						キャンパス 名城公園
【講義内容】 保険論Aで身につけた基礎的知識を前提に、現代保険および保険の経営形態や国家による保険政策に焦点を合わせていきます。リスク対策としての保険の限界(地震保険など)を理解した上で、保険企業の破綻や消費者保護の問題など、幅広く検討していきます。そして20世紀末までの国家による保険政策と21世紀の政策を比較し、保険企業の倒産や保険金不払い問題、保険料取り過ぎ問題とその後の対応などについても言及します。						

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限
322	秋	経済	損害保険論	田畑康人	火	2
【副題】 消費者側から見る損害保険						キャンパス 名城公園
【講義内容】 「損害保険」ということばはぴったりの英語がないという意味で日本独特ですが、その基本的な考え方は世界に通じます。損害保険の基本的特徴を理解した上で、私たち一般消費者に身近な火災保険や地震保険、火災と損害賠償そして最後に自動車保険について説明していきます。最後の部分では特に交通事故と損害賠償責任について深く理解してほしいと思います。						

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限
327	秋	経済	国際経済学B	多和田 眞	火	3
【副題】 国際マクロ経済学の基礎						キャンパス 名城公園
【講義内容】 国際収支の基本と為替の決定について初めに学び、そのあと、国際貿易や国際的な金融取引のある場合のマクロ経済理論を説明する。そしてそのような経済での財政政策や金融政策について説明する。最後に現代の国際通貨制度とアジア通貨危機やリーマン・ショックに見られるような国際的な金融危機の問題や近年の日本の国際的な金融取引について説明する。						

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限
329	秋	経済	経済学特講Ⅶ	中山厚	木	5
【副題】 財政を通じ日本経済を診断する						キャンパス 名城公園
【講義内容】 本講義では我が国経済の最大のリスクである国家財政について、現状を認識し、原因を分析し、対策を検討する。我が国の財政状況は先進国中最悪であり、将来に巨大な負担を先送りするとともに、その持続可能性が危惧されている。我が国財政の問題点を単に財政制度とその運用に求めるのではなく、国の在り方から公的資源配分の将来像を検証していく。講師が長年財務官僚として携わってきた国の「財政」を題材に、実証的なデータを基に問題点を把握し、解決策を探る総合戦略的な構想力を養成することを目標とする。予定テキスト 湯本雅士 日本の財政はどうなっているのか 岩波書店						

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限
332	秋	経済	日本経済史B	二谷智子	金	3

【副題】 近現代の日本経済史

キャンパス
名城公園

【講義内容】

経済史の基礎知識を学び、現代の日本経済の状況を歴史的視点から考察することにより、自分なりの歴史観を身につけることを目標とする。本講義では20世紀の日本経済の変容を、主に対外関係、経済政策、生産流通構造、生活環境の視点から学んでいきます。教科書は、中西聡編『日本経済の歴史』名古屋大学出版会、2013年を使います。

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限
334	秋	経済	経済原論B	古田学	金	3

【副題】 マクロ経済学

キャンパス
名城公園

【講義内容】

「マクロ経済学」は、国の経済政策を考える際の基礎となる考え方を与えてくれます。「マクロ経済学」の基礎的な考え方を学ぶことで、新聞やニュース番組で報道されている日本だけでなく、その他の国がとっている政策がどのような影響を及ぼすのかを考える際の礎を作ることをこの講義の目標とします。

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限
336	秋	経済	国際貿易論B	古田学	金	5

【副題】 国際貿易論の応用

キャンパス
名城公園

【講義内容】

国際貿易論Aで学習した基礎フレームをもとに、WTOのような多角的貿易自由化や、TPPのような地域貿易協定などについて学習する。この授業を通して、新聞等にかかれていいる近年の国際経済において何が起っているのかを理解できることが目的である。なお、国際貿易論Aの履修及びミクロ経済学の基礎知識があることが望ましい。

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限
337	秋	経済	欧米経済論	松波京子	水	3

【副題】 EUとイギリスを中心として

キャンパス
名城公園

【講義内容】

イギリスは2016年6月に実施された国民投票で、ヨーロッパ連合(EU)からの離脱を選択しました。全世界に衝撃が走ったイギリス国民の選択でしたが、この結果の背景にはこれまでのEUとイギリスの歴史的な関係性も少なからず関係していると考えられます。本講義は、EU成立の歴史的経緯、その社会的背景を理解し、現在のヨーロッパ社会経済への理解を深めていきます。

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限
340	秋	経済	国際金融論B	水野伸昭	水	3
【副題】 国際金融の基礎を学ぶ2						キャンパス 名城公園
【講義内容】 この講義は、国際金融論Aで学んだ知識をもとに、世界で現実に行っている国際金融の問題を体系的に理解できるようになることを目標とします。現実に行っている国際金融の複雑な問題を正しく理解するには、関連する理論のほか諸制度の枠組みに関する知識を身に付けることが必要です。この講義では、国際金融に関する基礎理論や制度を中心に学ぶとともに、適宜、時事的な問題についても議論します。なお、この講義は「マクロ経済学」、「ミクロ経済学」、「金融論」、「国際金融論A」の知識があることを前提とします。						

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限
342	秋	経済	経済統計学B	宮原正人	木	3
【副題】 回帰分析の初歩と応用						キャンパス 名城公園
【講義内容】 春学期の経済統計学Aをスタート台といたしますので、そこまでのレベルにあることを前提に受講してください。ここでは、回帰分析を主要テーマにして講義を進めていきます。T検定や、p値の考え方を学びます。また、その他の有用な検定に関してもいくつかを取りあげて学習する予定です。						

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限
344	秋	経済	日本経済論B	三好向洋	月	5
【副題】 国際経済と日本						キャンパス 名城公園
【講義内容】 この授業では、近年貿易赤字国になった日本の経済について、特に国際経済とのかかわりに重点を置いて解説する。						

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限
350	秋	経済	財政学B	吉田雅彦	金	3
【副題】 日本の財政問題						キャンパス 名城公園
【講義内容】 現代の日本の財政問題としては、財政赤字、社会保障財政、および地方分権化があげられます。財政赤字の要因やその経済的影響、高齢化社会における社会保障財政の持続性、国と地方との間における新たな財政的関係について解説します。						

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限
352	秋	経済	地方財政論B	吉田雅彦	金	4

【副題】 地方税と国と地方の財政調整問題

キャンパス
名城公園

【講義内容】

地方は独自の地方税収では歳出を賄うことができず、地方債の発行や、国からの地方交付税および国庫支出金などの交付に依存しています。本講義では、第一に、地方税原則と地方税体系を見ます。第二に、地方の債務である地方債の意義や現状を見ます。第三に、国と地方の財政調整を見ることによって、地方分権と地方の自立を検討します。

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限
354	秋	経済	開発経済学B	李泰王	水	5

【副題】 韓国経済の構造と課題

キャンパス
名城公園

【講義内容】

戦後、目覚ましい成長を達成した韓国の経済と企業の仕組みについて考察する。政府主導型の経済モデルは、国民所得の飛躍的な上昇をもたらしたが、財閥の肥大化など負の遺産を残し、こうした経済構造の歪みとその是正が大きな課題となっている。この科目では、産業と企業システムの日・米・韓比較を通じて、韓国経済の今後を展望する。

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限
356	秋	経済	計量経済学B	渡邊隆俊	木	2

【副題】 「計量経済学の基礎を学ぼうーExcelによる重回帰モデルと検定ー」

キャンパス
名城公園

【講義内容】

計量経済学の枠組みで、より複雑な経済モデルを構築し、シミュレーションを行います。なお、「計量経済学A」を履修した方を対象として講義を進めますが、この講義からの受講も歓迎します。これらの学習を通じて、最小二乗法、重回帰モデル、回帰モデルの検定等の基礎を修得してもらいます。予定テキスト：白砂堤津耶(2007)『例題で学ぶ 初歩からの計量経済学 第2版』日本評論社。

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限
359	秋	経営	国際経営論Ⅱ	丹下博文	金	3

【副題】 激変する国際情勢下における国際経営の課題

キャンパス
名城公園

【講義内容】

21世紀になり経済のグローバル化を背景に国際情勢が激変している。それは地球環境問題の深刻化、日中間における政治的緊張の高まり、アジア市場の急拡大、新興国の台頭などをみても明白であろう。このような新しい国際環境のもとで日本企業は国際化やグローバル化を推進しなければ、もはや存続・発展が不可能な時代が訪れたと言っても過言ではない。そこで本講義では、激変する国際情勢下における国際経営の課題を検討する。

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限
360	秋	現代社会	コミュニケーション論	内藤勲	木	2

【副題】 コミュニケーションの楽しみ方

キャンパス
名城公園

【講義内容】

人はコミュニケーションすることを欲しています。社会の成立にもコミュニケーションが不可欠です。コミュニケーションには心理学的な側面や社会学的な側面だけでなく、言語学的な側面や哲学的な側面もあります。本講義では、コミュニケーションの本質的な理解から出発して、説得の方法やうわさの様相、世論の形成やメディアの役割など幅広いトピックスを扱いながら、コミュニケーションの多様な側面を学びます。

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限
362	秋	経営	原価会計論B	中澤優介	月	1

【副題】 コストマネジメントのための原価計算を学ぶ

キャンパス
名城公園

【講義内容】

原価会計論(AおよびB)では、原価の概念および計算方法について、包括的な知識の獲得を目的とします。原価会計論Bでは、コストマネジメントのための原価計算の具体的な手法について学習します。＜受講上の注意＞春学期開講の原価会計論Aと併せて受講することで、原価計算の知識を包括的に学習できます。日商簿記検定2級(工業簿記)を受験する学生を主な対象としているので、日商簿記検定3級程度の知識を前提とします。受講の際は電卓を毎回持参するようにしてください。

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限
364	秋	経営	管理会計論B	中澤優介	水	1

【副題】 近年の管理会計のトピックとその手法について学ぶ

キャンパス
名城公園

【講義内容】

管理会計論(AおよびB)では、管理会計に関しての包括的な知識の獲得を目的とします。管理会計論Bでは、主として戦略管理会計という枠組みのもと、近年登場もしくは注目されている管理会計手法を学習します。＜受講上の注意＞春学期開講の管理会計論Aと併せて受講することで、管理会計の知識を包括的に学習できます。授業は、アルバイト以外の実務経験がない学生を主たる対象として進めるため、講義内容は企業の管理会計の仕組みの初歩的な部分になります。この点について、受講の際には注意してください。

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限
367	秋	経営	財務会計論B	中山重穂	水	2

【副題】 財務諸表作成の原理と方法

キャンパス
名城公園

【講義内容】

財務会計論では、財務諸表の作成にかかわるルールとその背景にある会計理論について学びます。財務会計論Bでは、財務会計論Aで学んだ内容を発展させ、財務諸表の作成と読解にかかわる理論をより深く学びます。そして講義の受講を通じて、財務諸表を作成、あるいは読解するための会計力を養成することを目標とします。

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限
369	秋	経営	税務会計論B	野口倫央	金	3

【副題】 課税所得の計算方法および国際税務を理解する

キャンパス
名城公園

【講義内容】

企業会計における重要な視点の一つが税金問題であるといえよう。このような税金について様々な定めを行っているのが税法である。税法は、近年の企業活動のグローバル化や組織再編の活発化等を反映したものとなっており、多くの規定が設けられている。そこで、この授業では、基本的な課税所得計算を学習するだけでなく、国際税務や企業組織再編税制等についても理解することを目的とする。さらに、消費税も企業経営において考慮すべき税金であることから、その理解を促進する。

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限
371	秋	経営	会計学入門Ⅱ	平賀正剛	月	4

【副題】 財務諸表作成のための基礎理論

キャンパス
名城公園

【講義内容】

なぜ企業は財務諸表を作成するのか、財務諸表を作成するときの基礎的な原則にはどのようなものがあるのか、財務諸表作成を支える基礎的会計理論を説明します。上級の簿記検定試験（日商簿記1級や全経上級）などの受験を考えている人は理解しておくべき内容です。

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限
373	秋	情報処理	経営管理実習ⅡC	荒井耕一郎	火	3

【副題】 練習問題を通してExcelとWordの操作に習熟する。

キャンパス
名城公園

【講義内容】

本講義では、ビジネスデータの操作・分析に威力を発揮するExcelとWordを取り上げ、その機能についての理解と習熟を目指します。履修者は毎回配布される「講義の概要」を読みながら、授業時間内に与えられた課題を完成させることが求められます。毎回多くの練習問題に取り組むため、履修者にはExcelとWordの操作について既にある程度習熟していることが求められます。

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限
375	秋	情報処理	データベースⅡ	中野健秀	月	4

【副題】 データベース応用

キャンパス
名城公園

【講義内容】

情報処理ⅡAからの継続として、さらに効率よいデータベースの作成方法、活用方法を学びます。Accessで作成したデータベースをマクロ・VBAを構築することによって、受講者が処理の自動化・ユーザインタフェースの作成を自由自在に扱えるようになることを目標として講義を行います。情報処理の演習科目としてのレベルは中級程度です。※ パソコンによる実習を行います。※ 「データベースⅠ」を受講し内容を理解した人が対象です。

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限
377	秋	情報処理	データ分析Ⅱ	中野健秀	火	3

【副題】 ビジネス実務におけるデータ分析 その2

キャンパス
名城公園

【講義内容】

マクロやプログラミング言語「VBA」を活用し、効率よくデータ処理業務を進める技術の習得を目指します。マクロおよびVBAの作成や編集、変数や制御構造、分岐処理などをビジネスデータの使用により実習を行います。情報処理の演習科目としてのレベルは中級程度です。※ パソコンによる実習を行います。※「データ分析Ⅰ」を受講し内容を理解した人が対象です。

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限
379	秋	情報処理	データ分析Ⅱ	中野健秀	火	4

【副題】 ビジネス実務におけるデータ分析 その2

キャンパス
名城公園

【講義内容】

マクロやプログラミング言語「VBA」を活用し、効率よくデータ処理業務を進める技術の習得を目指します。マクロおよびVBAの作成や編集、変数や制御構造、分岐処理などをビジネスデータの使用により実習を行います。情報処理の演習科目としてのレベルは中級程度です。※ パソコンによる実習を行います。※「データ分析Ⅰ」を受講し内容を理解した人が対象です。

講義 番号	学期	ジャンル	科目名	担当者	曜日	時限
382	秋	情報処理	コンピュータシステム論	吉田聡	火	4

【副題】 コンピュータのハードウェアとソフトウェア(中級)

キャンパス
名城公園

【講義内容】

コンピュータは教育機関・研究機関や企業の現場だけでなく、家庭においても必要不可欠なものとなっています。このため、コンピュータシステムの概要やしきみを知ることは非常に重要となります。本講義では、まずコンピュータ内部で扱われる情報表現について学び、さらにコンピュータを構成するハードウェア、システムソフトウェアなどの概要について学びます。この講義は、情報処理技術者試験における出題範囲(基礎理論・コンピュータ構成要素・システム構成要素・ソフトウェア)にも対応しています。※ パソコンによる実習はありません。